

手順や実行するツールの情報を集約し、  
的確に効率よく業務を行えるようにしたい

**HITACHI**  
Inspire the Next

# JP1/Navigation Platform

**JP1/Navigation Platformは、日々行う業務の作業手順を可視化・共有化し、  
担当者が的確に効率よく作業を遂行できるようナビゲートする製品です。**

担当者は、熟練者のノウハウが可視化された運用手順を、わかりやすい画面で参照することで、確実に作業を実施できます。運用手順の管理・共有・改善を一元的に行えるため、ノウハウの共有を容易にするとともに、運用手順書の管理不備や変更内容の徹底漏れなどの防止にも役立ちます。

## ■ 運用手順に沿った作業の実施

担当者は、運用手順の流れを示すフローチャートと、各ステップの作業内容を文章や図で説明するガイダンスを参照することで、作業を確実に実施できます。運用手順はPCだけでなくiPad®でも参照できるため、サーバーームなどで作業を行う際にも、運用手順書を持ち歩かずに済みます。運用手順の中に自動化できる処理が含まれる場合は、画面上から簡単に実行することができます。たとえば、IT運用を自動化するJP1/Automatic Operationのサービスを実行し、実行結果をJP1/Navigation Platformの画面で確認するといったことが可能です。

## ■ 作業履歴のエビデンスとしての活用

運用手順を参照して実施した作業は、履歴が自動保存され、作業実施報告のエビデンスとして活用できます。作業を進めながら、作業報告書などの帳票に実施内容を記録しなければならないといった手間を省けます。

フローチャートで  
運用作業の全体像を把握可能

図入りの画面でひとつひとつの  
手順を確認しながら作業可能

担当者

業務実行画面

外部ドキュメントを参照

チェックボックスで確認漏れを防止

**確認事項**

- ログイン画面が表示される
- ログインできる
- 実際に旅費申請および引き戻しを行って、正常に実行できる

他のシステムと連携して運用手順の自動実行が可能

**JP1/Automatic Operationの処理フローの例**

```

        ログの出力 → ログの圧縮 → ログの転送 → メール通知
    
```

JP1/Automatic Operation

オフライン環境でも  
運用作業の流れや手順を確認可能

ユーザーID	作業開始時刻	コンテンツ名	遷移種別	遷移元ノード名	遷移先ノード名
user1	7/7 01:20:12	〇〇運用手順	次へ	A	B
user1	7/7 01:21:35	〇〇運用手順	次へ	B	C
user1	7/7 01:22:52	〇〇運用手順	戻る	C	B

## ■ 作業実績の分析により運用改善を支援

簡単な操作で、担当者ごとやプロセスごとの作業実績を確認できます。作業実績のグラフ表示により、どの作業に時間がかかっているか、誰に作業が集中しているかをすぐに把握でき、運用作業の改善ポイントがわかります。また、運用手順の作業履歴をもとに、作業ごとの実行回数・実行時間・エラー回数を自動的に分析して表示します。これにより、時間がかかっている部分や入力ミスが多いところなど、つまづきやすい作業を特定でき、運用手順の改善につなげられます。

作業履歴をもとに作業実績を  
集計してグラフ表示

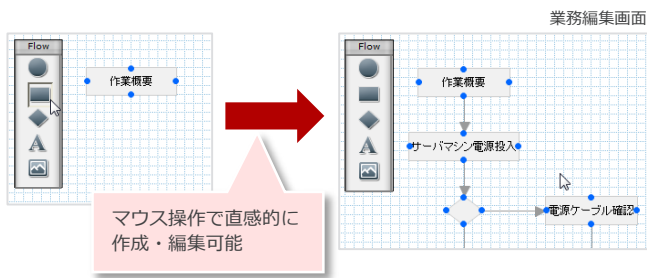
誰に作業が集中しているかを  
把握可能

どの作業に時間がかかっているかを  
把握可能

ダッシュボード画面のグラフ表示例

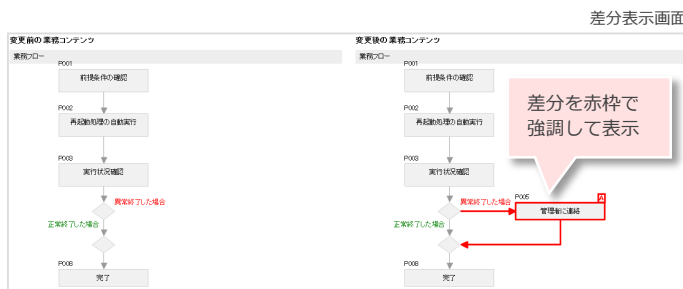
### 直感的な操作で運用手順を可視化

ブラウザ上で、各作業を部品として配置・編集することで、効率的に運用手順を可視化できます。テキストフィールドなどの部品の配置や編集も簡単に行えます。また、運用手順の中で参照させたい画像ファイルの貼り付けも可能です。



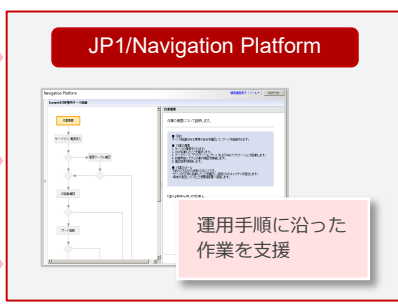
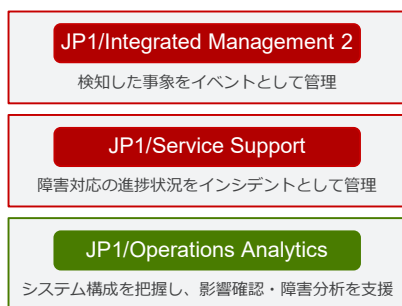
### 運用手順の版管理と変更点の差分表示

運用手順を編集すると自動的に版管理され、更新日時や公開日時が記録されるため、最新の運用手順がすぐにわかります。また、版ごとの変更点は、強調表示によりひと目で確認でき、担当者間で共有できるため、運用手順の改訂内容の周知・徹底を効率的に行えます。



### 他のJP1製品と連携した運用の効率化

さまざまなJP1製品から運用手順を呼び出したり、他のJP1製品で行う処理を運用手順の一部として自動実行したりできます。



CRM: Customer Relationship Management

### 他システムとの連携

ブラウザ上で直接JavaScriptを入力することで、他システムと容易に連携できます。Javaプラグインを開発して連携することも可能です。

### 標準価格 (買い取りタイプ・Windows版)

製品名	ライセンスの種類	標準価格 (税別)
JP1/Navigation Platform *1	管理数ライセンス	800,000円 *2
	プロセッサ数ライセンス	4,000,000円 *3
JP1/Navigation Platform for Developers	インストールライセンス	50,000円

\*1 この製品は、管理数ライセンス、またはプロセッサ数ライセンスのどちらかを選択できます。  
 \*2 ユーザー数が10人までの価格です。ユーザー数によって価格が変動します。  
 \*3 サーバのプロセッサ数が1 (コア数が2) の場合の価格です。プロセッサ数によって価格が変動します。  
 ※ 別途、製品プログラムの費用として、製品ごとに1,000円 [標準価格 (税別)] が必要です。  
 ※ サポートサービスにつきましては、別途ご契約いただく必要があります。  
 ※ 製品の使用权とサポートサービスを1年ごとの契約でご利用いただける「サブスクリプションタイプ」もございます。

• Microsoft、Internet Explorer および Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。  
 • OracleとJavaは、Oracle Corporation およびその子会社、関連会社の米国およびその他の国における登録商標です。  
 • その他記載の会社名、製品名などは、それぞれの会社の商標もしくは登録商標です。  
 ● 本カタログに記載している価格は、2021年1月現在の日本で販売する場合の標準価格です。  
 ● カタログに記載の仕様は、製品の改良などのため予告なく変更することがあります。  
 ● マイクロソフト製品のスクリーンショットは、マイクロソフトの許可を得て使用しています。  
 ● 製品の色は印刷されたものですので、実際の製品の色調と異なる場合があります。  
 ● 本製品を輸出される場合には、外国為替および外国貿易法の規制ならびに米国の輸出管理規則など外国の輸出関連法規をご確認のうえ、必要な手続きをお取りください。  
 なお、ご不明な場合は、当社担当営業にお問い合わせください。

### 製品に関する詳細・お問い合わせは下記へ

#### 製品情報サイト

<https://www.hitachi.co.jp/jp1/> (日本語)  
<https://www.hitachi.co.jp/jp1-e/> (English)

#### インターネットでのお問い合わせ

<https://www.hitachi.co.jp/soft/ask/>

#### 電話でのお問い合わせはHCAセンターへ

☎ 0120-55-0504 受付時間 9:00~12:00、13:00~17:00(土・日・祝日・当社休日を除く)

